

# 1

## 三陸沿岸地域の 拠点都市としての基盤形成

### 市内道路交通網の形成

#### 市内幹線道路の整備 (建設課)

##### ○北部環状線 (第2工区) 道路整備 6億 2,430 万円

北部環状線は、佐原地区・山口地区・近内地区を結ぶ幹線道路です。慢性的な渋滞解消と、三陸沿岸道路・県立宮古病院へのアクセス道路および災害・非常時に国道45号・106号を補完する道路として整備します。

◆内容 ラジオ再放送施設設計、道路整備 (720m)



##### ○長根岩船線道路改良 4,550 万円

長根岩船線は、長根地区と岩船地区を結ぶ道路です。大型車交通量の多い道路の狭く曲がりくねった部分を改良することで、交通の安全が確保されます。

◆内容 道路改良工事 (280m)、補償



##### ○崎山松月線道路改良 3,550 万円

崎山松月線は、中の浜地区・女遊戸地区・松月地区を結ぶ道路です。大型車交通量の多い道路の曲がりくねった部分を改良することで、交通の安全が確保されます。

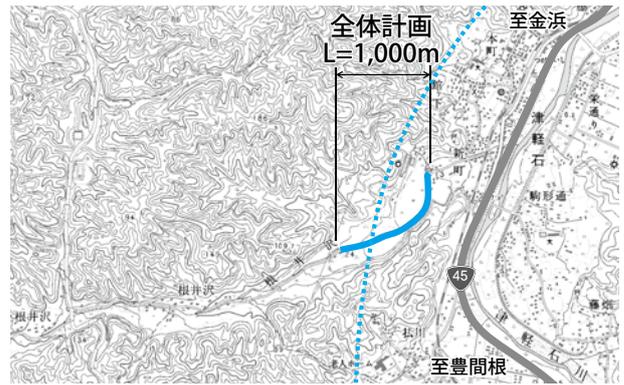
◆内容 道路改良工事 (30m)、用地取得、補償



○新町根井沢線（第1工区）道路改良  
180万円

新町根井沢線は、津軽石地区と根井沢地区を結ぶ道路です。道路の狭い部分を改良することで、交通の安全が確保されます。

◆内容 用地取得、補償



○前須賀日立浜線道路改良  
1億490万円

前須賀日立浜線は、鉾ヶ崎地区から浄土ヶ浜を結ぶ道路です。大型車交通量の多い道路の狭い部分を改良することで、交通の安全が確保されます。

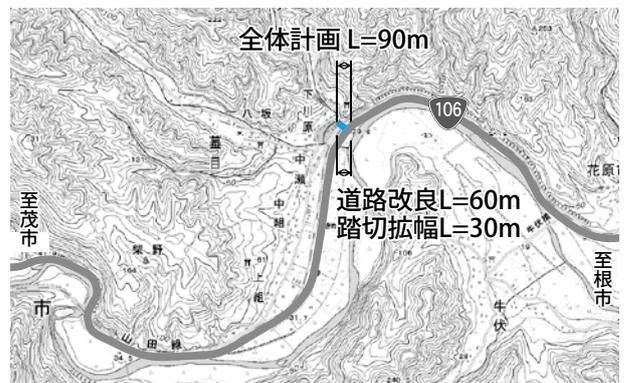
◆内容 道路改良工事(210m)、用地取得、補償



○墓目線道路改良  
1億3,330万円

墓目線は、国道106号と墓目地区内を結ぶ道路です。車両の擦れ違いが困難な丹敷踏切を拡幅整備することで、交通の安全が確保されます。

◆内容 用地測量、道路改良工事(60m)、踏切拡幅(30m)、用地取得、補償



○田鎖老木線道路改良  
1億4,040万円

田鎖老木線は、花輪・老木地区と牛伏地区を結ぶ道路です。道路の狭い部分や路肩を改良することで交通の安全が確保されます。

◆内容 道路改良工事(800m)、補償



## 生活関連道路の整備

○市道の維持管理・補修（建設課、田老・新里・川井総合事務所） **4億5,142万円**

市道や法面の維持管理、補修工事などを行います。

○道路施設等長寿命化修繕（建設課、川井総合事務所） **7,700万円**

橋りょう、トンネル、舗装等を補修するための点検、設計と工事を行います。

○踏切改良事業（建設課） **500万円**

踏切に遮断機、歩道を設置する改良を行います。

## 公共交通の確保と充実

### 鉄道の確保・充実と利用促進（企画課）

○新駅の整備 **5億円**

復興後の新しいまちづくりの形に合わせ、田老地区、八木沢地区および津軽石弘川地区に鉄道の新駅を設置することにより、地域の利便性を高め、沿線の活性化および鉄道の利用促進を図ります。

◆内容 新駅整備工事

○駅構内トイレの整備【新規】 **2,438万円**

公共交通利用者の利便性向上のため、磯鶏駅構内および津軽石駅構内にトイレを整備します。

○三陸鉄道の経営強化支援など **3,136万円**

県と沿線市町村では、一体となって三陸鉄道の安全・安定運行を支えるため、施設や設備の維持管理のほか、老朽化した施設の更新などにかかる費用を助成します。また利用者の増加を図るため、PR活動などの各種事業に取り組み、三陸鉄道を支援します。

○JR山田線の利用促進 **300万円**

JR山田線の利用促進を図るため、JR山田線を利用したツアーへの支援や日常利用者への助成を行います。

## 路線バスの確保・充実と利用促進（企画課、川井総合事務所）

### ○路線バスの運行維持支援など 6,876 万円

市民の交通手段を確保するため、バス事業者に対して赤字で休止した路線を運行するための経費を負担するとともに、赤字で運行が困難な路線の運行経費の一部を助成します。また利用者の増加を図るため、バス事業者と連携して利用促進のためのPR活動に取り組みます。

小国地区では、川井地域バスを運行し、交通手段を確保します。

## 新たな公共交通手法の活用（新里・川井総合事務所）

### ○川井・新里地域タクシー運行実証事業 900 万円

公共交通機関の不足している過疎地域において、新たな地域公共交通体系のあり方を模索するため、事業者に対し経費の一部を助成します。

## 情報通信基盤の充実

### 情報通信網の整備促進（秘書広報課）

#### ○携帯電話不感地域の解消【新規】 1,722 万円

携帯電話不感地域に移動通信用基地局を整備し、情報通信基盤の充実と災害時における情報通信網の多重化を図ります。

◆整備予定地区 畑地区